

第3回長野市公共施設適正化検討委員会現地視察における主な質疑応答

出席者 8名

松岡委員長、神田副委員長、太田委員、片山委員、清水委員、中屋委員、西堀委員、西村委員

1 日 時 平成26年10月29日(水)
午前9時～午後4時30分

2 現地視察の施設について

※合併地区の産業振興、温泉・保養施設などを中心とした現地視察

①大岡特産センター《担当：商工観光部 産業政策課》

目的：観光案内並びに特産品の展示及び販路拡張のため

概要：直売所・食堂、トイレなど

- ・産業政策課 大岡特産センターの概要について説明
- ・委員 指定管理者の従業員数、雇用形態を教えてください。
- ・産業政策課 従業員数16名、施設長以外はアルバイト雇用です。
- ・委員 利用者数はレジの通過数でしょうか。
- ・産業政策課 食堂の食券数と売店レジ通過数です。
- ・委員 大岡特産センターに出荷する加工所はありますか。
- ・産業政策課 大岡で作っているパンを入荷しています。あと、川魚を加工する女性団体があります。
- ・委員 加工施設はありますか。
- ・産業政策課 大岡には1ヶ所あります。
- ・委員 それは第六次産業ではないのでしょうか。
- ・産業政策課 第六次産業まではなかなか進んでいないのが現状です。
- ・委員 大岡地区以外の生産者などとの連携は考えられないか。
- ・産業政策課 地元生産者が中心になっている。

②信州犀川交流センター《担当：商工観光部 観光振興課》

目的：市民及び観光客が自然体験、農業体験等を通じ、都市住民と地域住民との交流を図るため

概要：校舎(宿泊棟)、体育館など

- ・観光振興課 信州犀川交流センターの概要について説明
- ・委員 資料展示交流室の利用者が増えていますが、利用者はどこから来ている人が多いですか。
- ・観光振興課 ほとんどが地元の方です。
- ・委員 小・中学校の宿泊はありますか。
- ・観光振興課 合宿や団体での利用があります。

- ・ 委 員 その利用は県外ですか。
- ・ 観光振興課 いえ、県内外です。
- ・ 委 員 季節はいつ頃が多いですか。
- ・ 観光振興課 夏休みが多いです。
- ・ 委 員 (信州新町) 住民との交流や定住に繋がった事例はありますか。
- ・ 観光振興課 当初設置した時は都市部との交流という目的や定住といった目的もあったと思いますが、現在はそういった交流等はあまりない状況です。

(併設)

日原文化財収蔵庫《担当課：教育委員会 博物館》

目的：信州新町地区の民族資料を保管するため

概要：廃校となった小学校校舎を再利用し文化財資料の保存

- ・ 信州新町博物館 日原文化財収蔵庫の概要について説明

③信州むしくらの湯やきもち家《担当：商工観光部 観光振興課》

目的：都市と農村の交流促進の拠点となる施設として、市民及び観光客の保養と健康増進を図り、地域の活性化に資するため

概要：母屋、研修棟、浴室棟、宿泊棟

- ・ 観光振興課 信州むしくらの湯やきもち家の概要について説明
- ・ 委 員 最大収容人数は何人ですか。
- ・ 観光振興課 54名です。
- ・ 委 員 冬はやっていますか。
- ・ 観光振興課 営業しています。
- ・ 委 員 除雪がどうしていますか。
- ・ 観光振興課 市の委託で除雪してもらっています。
- ・ 委 員 温泉ですか。
- ・ 観光振興課 はい。15℃くらいの温泉なのですが、温めて使っています。
- ・ 委 員 説明いただいた利用者数は、被ってカウントされているのでしょうか。
- ・ 観光振興課 はい、入浴と食堂は被ってカウントしています。
- ・ 委 員 入浴利用者は県内が多いですか。
- ・ 観光振興課 はい。市内の利用者も多いです。
- ・ 委 員 リピーター率はどのくらいですか。
- ・ 観光振興課 約2割程度です。
- ・ 委 員 H23とH24の食堂利用者数を比べると2倍に増えていますが、どういう理由で増えたのですか。
- ・ 観光振興課 H23上半期のデータをとっていなかったもので、このようになっています。
- ・ 委 員 (指定管理者が変更になり)前とメニューは変わりましたか。
- ・ 観光振興課 特に変えていません。郷土料理のおやきとおぶっこは必ず出すようにしています。
- ・ 委 員 客室は少ないですか。
- ・ 観光振興課 そうですね。ピークの7・8月はいっぱいになります。

- ・委員 冬場の取組みは何かされていますか。
- ・観光振興課 今後、白馬への送迎を考えています。
- ・委員 交通機関等、どこかと連携をしていますか。
- ・観光振興課 なかなか公共の交通機関で来れる場所ではないため、マイクロバスを使って送迎を行っています。今後、施設PRなどで長野電鉄との連携を考えています。
- ・委員 地域との連携はしていますか。
- ・観光振興課 中条地区との連携を考えており、虫倉山へお連れする等の企画を考えています。
- ・委員 白馬からのインバウンドはありますか。
- ・観光振興課 あまりないです。やはり、交通手段がないため送迎が必要になります。長野から白馬へのルートは、オリンピック道路が最も早いことから、今後、活用を検討したい。
- ・委員 指定管理者の従業員数、雇用形態を教えてください。
- ・観光振興課 12名の従業員で、社員が4名です。

④中条音楽堂《担当：教育委員会 博物館》

目的：音楽活動及び交流の場を提供し、もって地域の文化の向上に資するため

概要：ホール、楽屋、喫茶コーナーなど

- ・文化芸術推進課 中条音楽堂の概要について説明
- ・委員 この辺りの積雪はどの程度ですか。
- ・文化芸術推進課 多い時は30cmくらいになります。
- ・委員 利用者数はどのくらいですか。
- ・文化芸術推進課 毎年約1,000人です。
- ・委員 この施設の利用している団体は地元が中心ですか。
- ・文化芸術推進課 利用者は地元の太鼓関係がほとんどですが、地元以外にも音楽関係の団体合宿等の利用もあります。
- ・委員 大学の合宿や吹奏楽をやっている団体が宿泊する場所がありますか。
- ・文化芸術推進課 以前は校舎を改装して宿泊できるようになっていまいましたが、老朽化により校舎は解体しましたのでありません。やきもち家に泊まっていたのですが、収容人数が少ないというのがネックになっています。
- ・委員 広報はどのようにしていますか。
- ・文化芸術推進課 指定管理者のホームページ等で広報しています。
- ・委員 この辺りは湿度が高いと思うのですが、湿度が高いと楽器等が多い音楽堂は不向きではないのでしょうか。
- ・文化芸術推進課 ピアノについては、専用のピアノ室がありますし、湿度という点では、支障にはなっていません。

⑤鬼無里の湯《担当：商工観光部 観光振興課》

目的：地域資源の活用と都市との交流を図るため

概要：本館・宿泊棟、コテージ(5棟)、浴室棟、水車小屋など

- ・観光振興課 鬼無里の湯の概要について説明
- ・委員 指定管理者の従業員数、雇用形態を教えてください。
- ・観光振興課 従業員は 13 名で、そのうち 7 名は地元雇用でパートタイムとして働いています。
- ・委員 宿泊者の市内利用者のうち、地元の方は多いのですか。
- ・観光振興課 1 割程度は鬼無里地区の住民の利用です。
- ・委員 インターネットでの予約はどのくらいありますか。
- ・観光振興課 約 3 割で、ほとんどが電話による予約です。
- ・委員 送迎はありますか。
- ・観光振興課 はい。長野市街地までマイクロバスでの送迎をしています。
- ・委員 利用者が多いのはどの時期ですか。
- ・観光振興課 水芭蕉の時期の 5 月、6 月、その次が 7 月、8 月、10 月です。
- ・委員 宿泊費はどのくらいですか。
- ・観光振興課 1 泊 2 食付で、9,330 円からになります。
- ・委員 利用者が多い時期の宿泊の稼働率はどのくらいですか。
- ・観光振興課 約 9 割です。
- ・委員 水芭蕉の影響はありましたか。
- ・観光振興課 大きな影響がありました。9 月いっぱい 660 名がキャンセルで、10 月には 700 名くらいがキャンセルになる見込みです。
- ・委員 この施設の売りはなんですか。
- ・観光振興課 今までは和食の提供でしたが、和洋の提供にし、地元の野菜等を使った料理を提供するようにしています。

⑥戸隠そば博物館《担当：商工観光部 産業政策課》

目的：そば文化の魅力を発信し、市民及び観光客のそば文化に関する理解を深め、ふれあいと交流の場を提供とそば文化の維持保存、そば産業の発展及び地域の活性化を図るため

概要：そば博物館、展望施設、水車小屋、倉庫など

- ・産業政策課 戸隠そば博物館の概要について説明
- ・委員 償還は済んでいますか。
- ・産業政策課 はい、起債は償還済みです。
- ・委員 そば打ちの段位を取る協会があると思いますが、そういった団体と連携したりしていますか。
- ・産業政策課 関東はありますが、戸隠独自ではありません。戸隠でもあったらいいという声もあり、担当課・指定管理者も考えています。
- ・委員 この施設の知名度はありますか。
- ・産業政策課 旅行会社に営業しており、指定管理者も PR していますので、ある程度の知名度はあると思います。また、そば博物館のパンフレットを地元のそば店に置いてもらうなどしています。

- ・委員 せっかくこれだけの施設があるのにもったいないような気がします。もっとここで収益を上げるような取組みをされたらいいのではないのでしょうか。
- ・産業政策課 この施設の目的の1つとして、そば文化の醸成があります。ですので、あまりここだけとなると、他にもおそば屋さんがありますので難しいです。
- ・委員 どういう利用者が多いですか。
- ・産業政策課 飲食だけの方もいますし、そば打ち体験や博物館の見学だけの方もいますので様々です。
- ・委員 そば打ち体験については、いろいろなメニューがあったほうがいいと思います。
- ・委員 飲食だけでなく、違った人を惹きつけるものが必要だと思います。大型バスでの観光客が多いのであれば、そば焼酎の提供をするというのもいいかと思います。
- ・産業政策課 以前は旅行会社でここをツアーに組み込んでいただいていたのですが、今はツアーでということはなくなってきております。ですので、自家用車での利用者がほとんどになってきています。
- ・委員 指定管理者の従業員数、雇用形態を教えてください。
- ・産業政策課 従業員は26名で、施設長が1名、常勤が6名、非常勤が11名、あとは短期雇用のアルバイトです。